

# 令和5年度データ連携基盤活用実証事業等の実施による産業創出

実証事業では、SAWACHIを活用した新サービスの社会実装に向けた実証事業を委託。受託事業者は、実証事業の進捗等をIoP技術者コミュニティで報告し、グループレビュー等を通して、実証へのアドバイスをもらうなど、技術者コミュニティと相互に連携し、効果的に取り組みを進める。

## ① IoPクラウドの眼となる **工事不要の普及型クラウドカメラ開発**とAI 駆動型システムとの掛け合わせによるビジネスモデル実証

### 実証のポイント

- ◆ AI エンジン(生理生態/花数実数)に本事業のカメラを連携させ、IoPプロジェクトの研究成果の社会実装を支援
- ◆ 普及型工事不要の4G通信付きカメラの開発
- ➔ 他産業と共通のカメラプラットフォームを採用することで価格を抑え、センドバックによる保守サポートを実現



## ② 露地栽培の高収益化に貢献する **独立駆動型気象センサーのSAWACHI連携**および **灌水適期予測**等の営農アドバイス通知サービスの実証

### 実証のポイント

- ◆ 電源確保が困難な露地栽培の圃場を主なターゲットとする
- ➔ ソフトバンク株式会社のセンサーシステム「e-kakashi」のセンサーラインナップに METER 社の気象センサーを追加し、露地栽培用の気象観測、および土壌水分センサーからのデータを組み合わせた灌水適期等の営農アドバイスを通知するサービスを創出



出典:<https://www.metergroup.com/>

## ③ 「紫外線発光光源」を活用した **データ駆動型病虫害防除技術**の実証

### 実証のポイント

- ◆ 紫外線を活用した光防除技術とIoPクラウドにて収集される環境データを組み合わせる
- ➔ 病虫害の発生条件に対し予め閾値を設定することで、自動的に紫外線を株に照射し、病虫害の発生を抑制。「うどんこ病とハダニ」を題材とし、効果を検証

